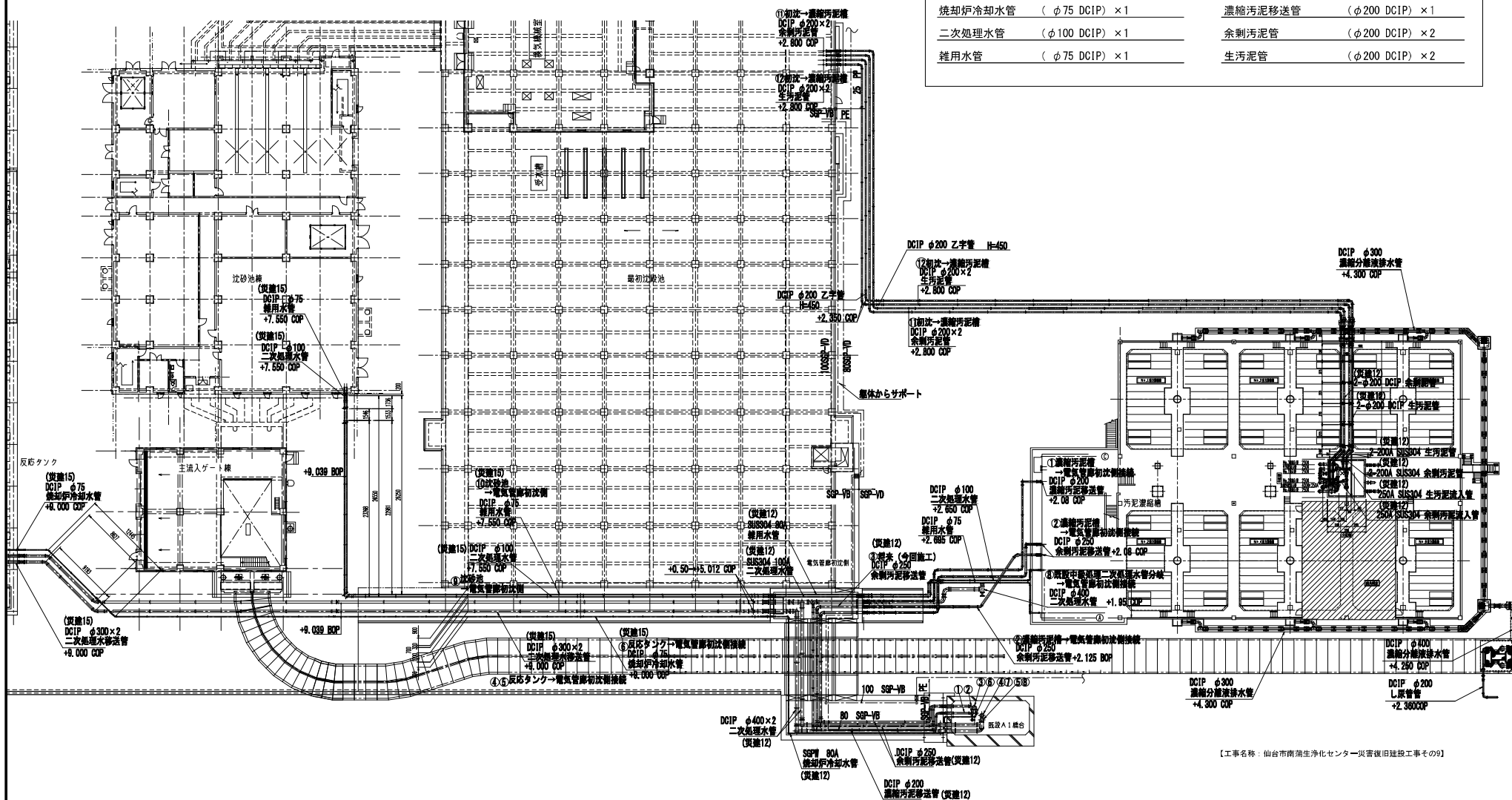
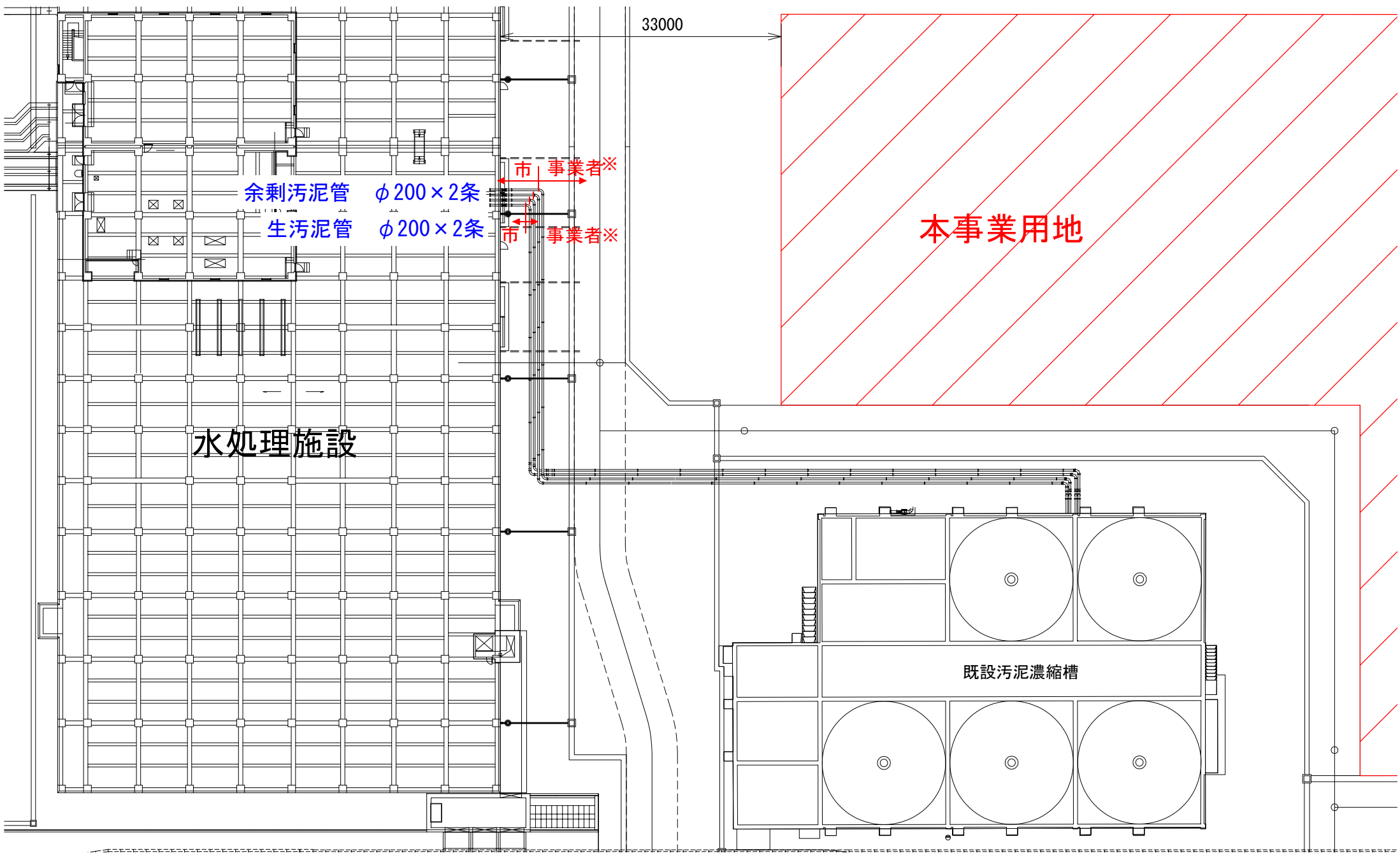


既設配管図

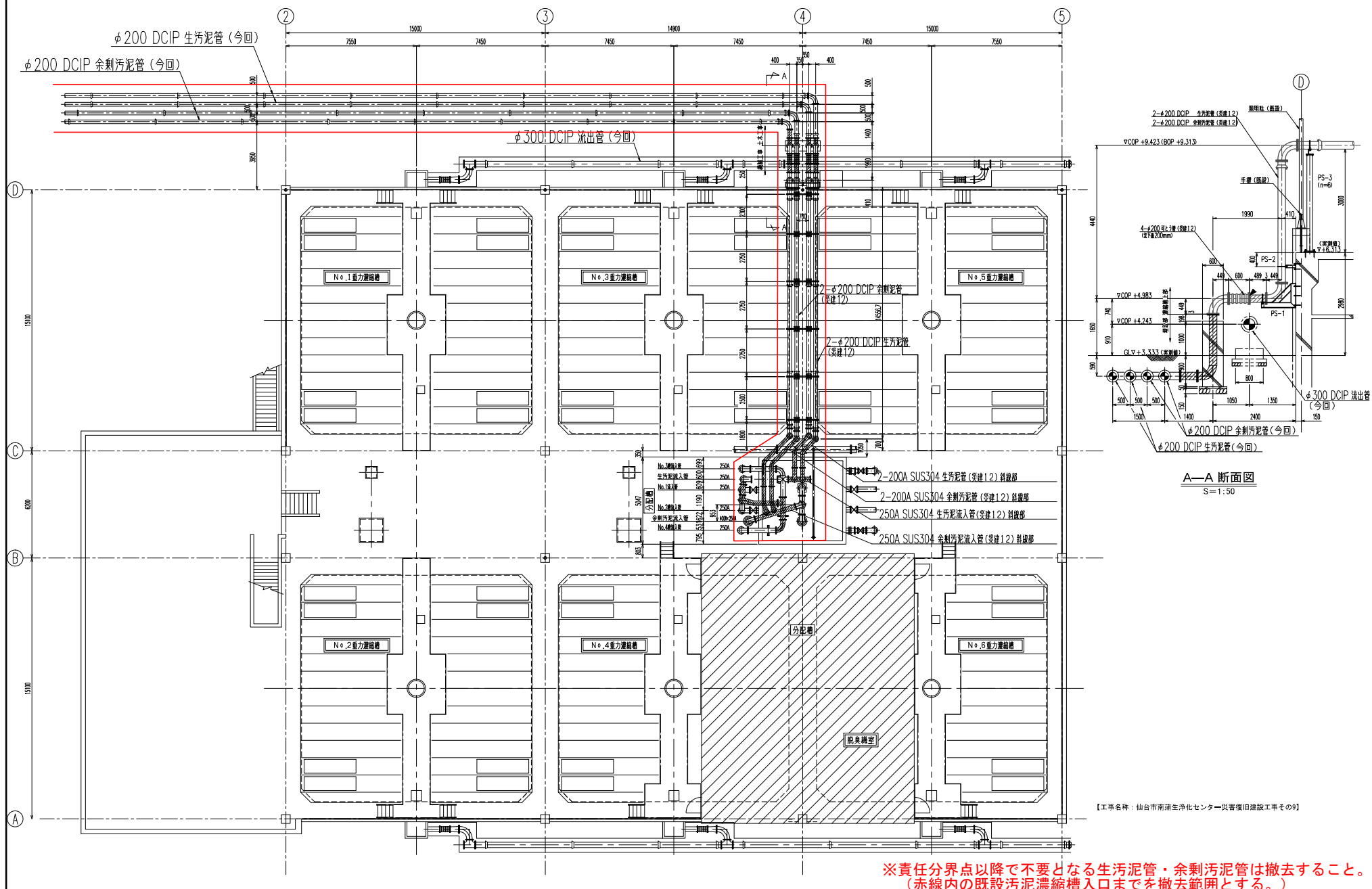
場内配管工 平面図 S=1:250





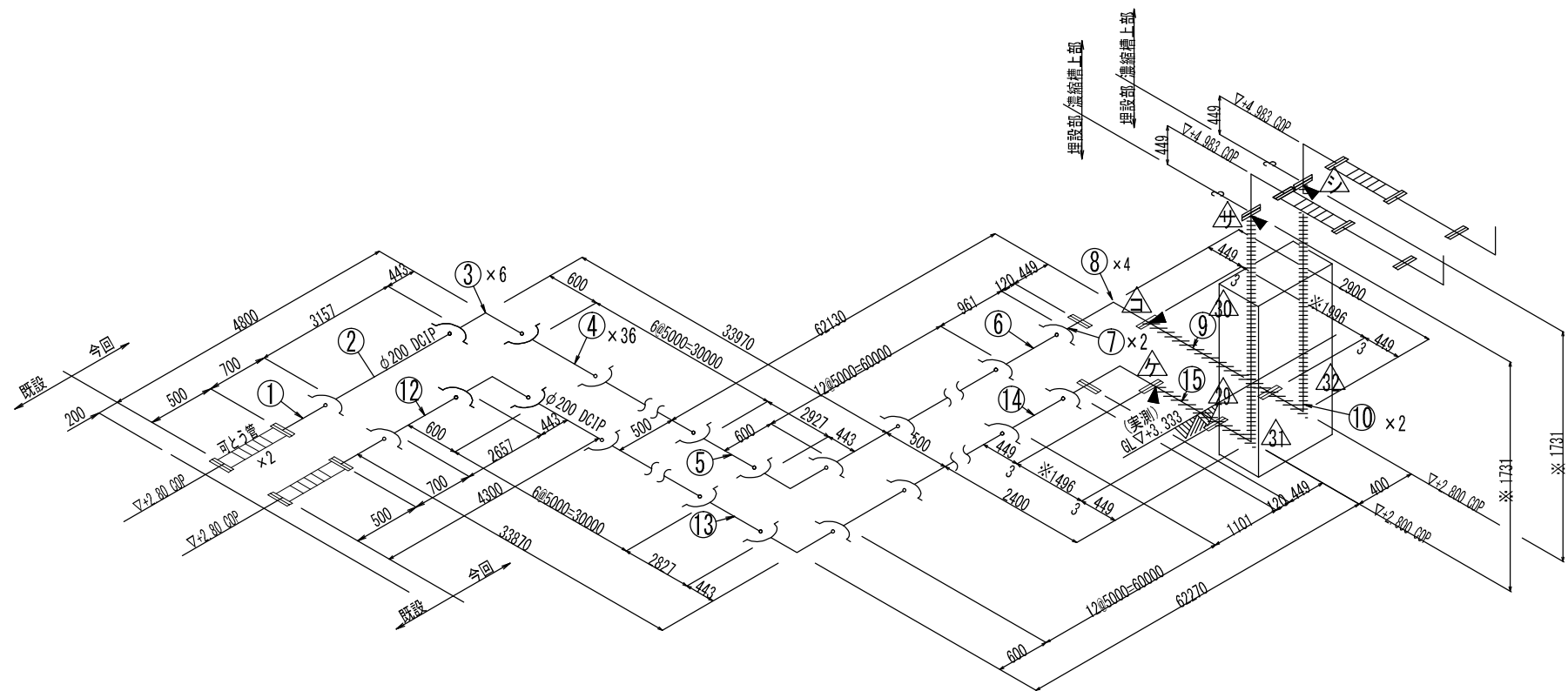
生汚泥・余剰汚泥 責任分界点 S=1 : 200

※責任分界点以降で不要となる生汚泥管・余剰汚泥管は撤去すること。
(既設汚泥濃縮槽入口までを撤去範囲とする。)



※責任分界点以降で不要となる生污泥管・余剰汚泥管は撤去すること。
(赤線内の既設汚泥濃縮槽入口までを撤去範囲とする。)

N o .	管 名 称
1 1	余剰汚泥管



注 記

斜線を施した配管は、SUS304製とする。

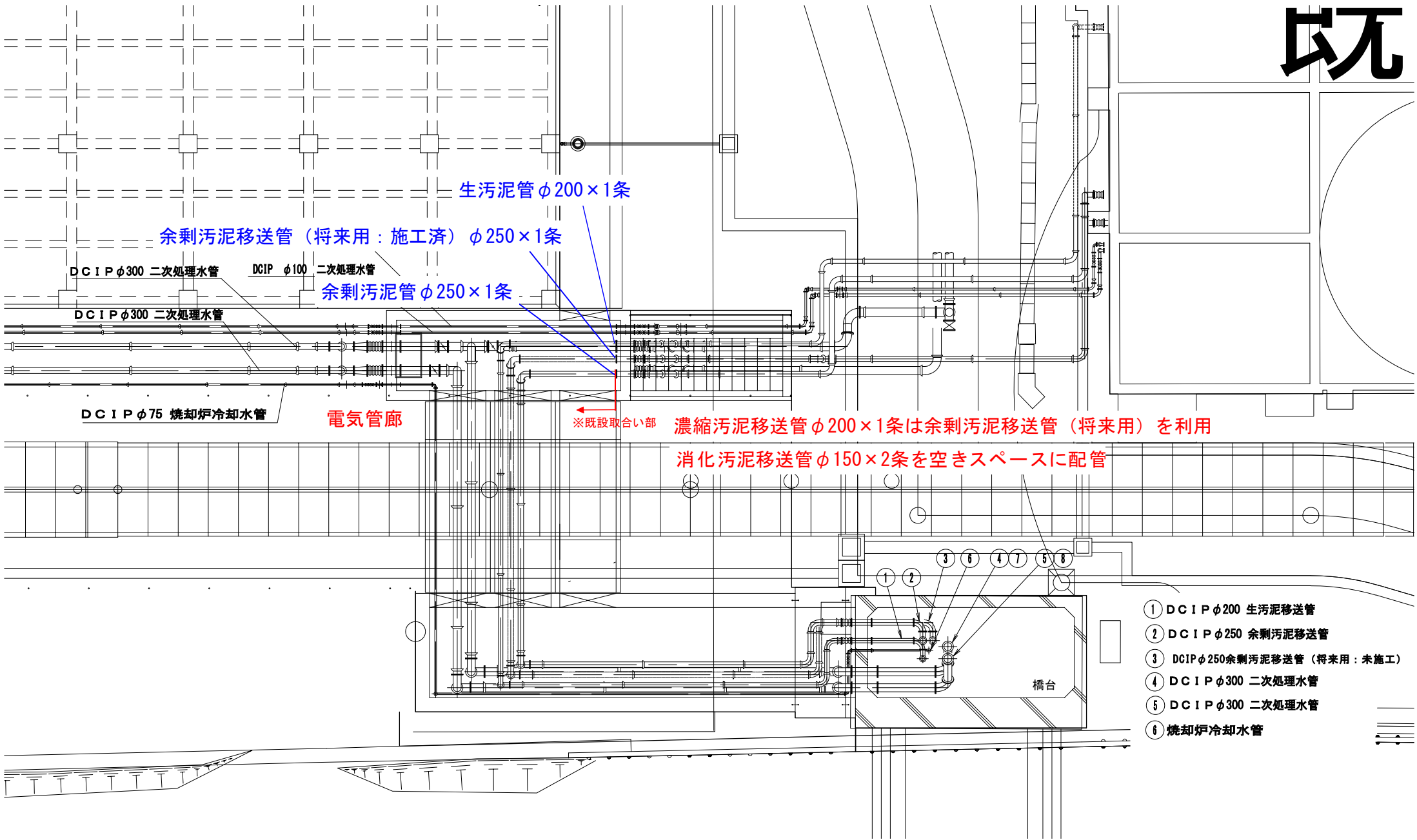
▼ 部は 現場溶接部 を示す。

※ 印寸法は 現場調節部を示し+100mmの調整代を設けること。

フランジはJIS7.5Kとする。

【工事名称：仙台市南蒲生浄化センター災害復旧建設工事その9】

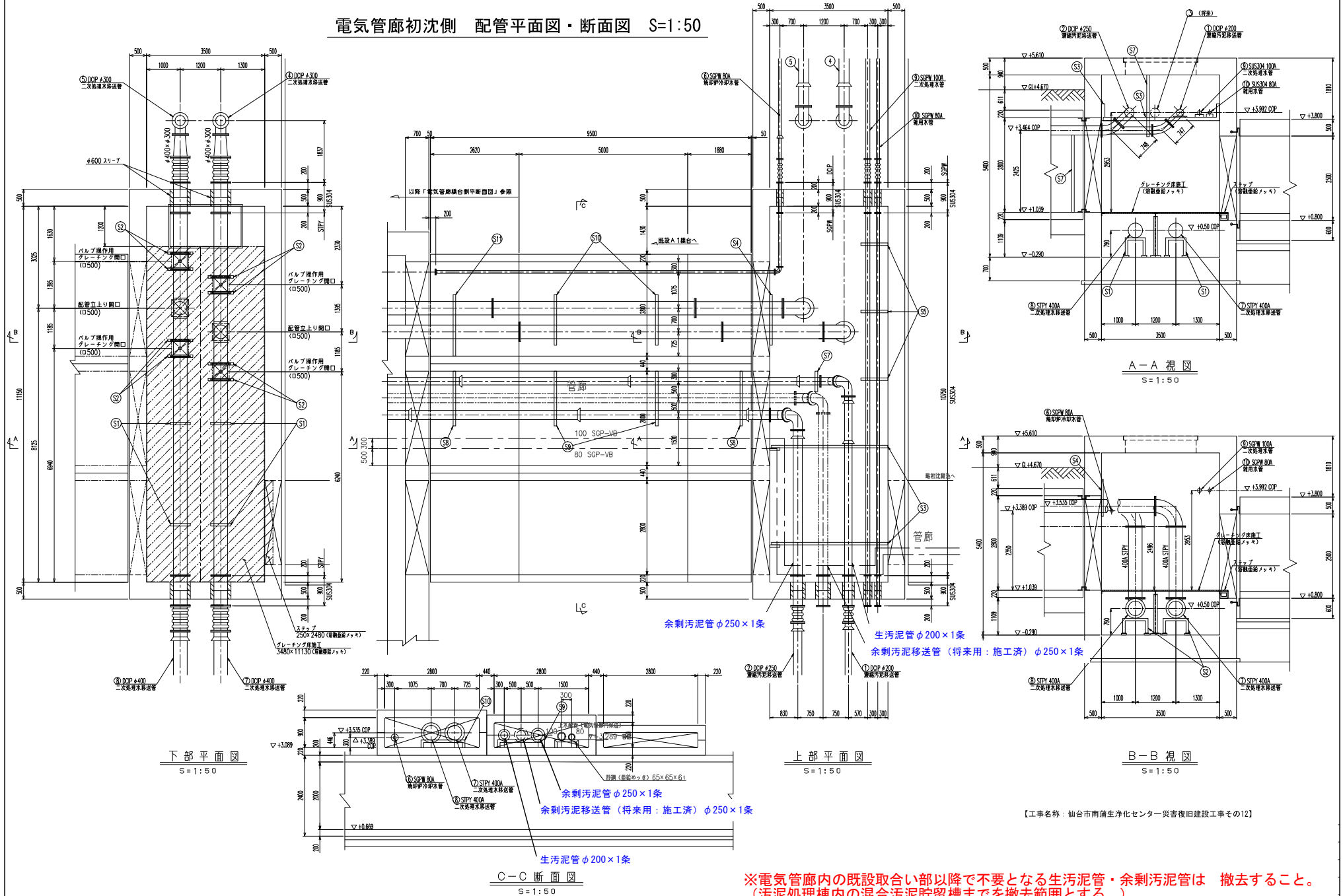
濃縮汚泥移送管、消化汚泥移送管は、本事業にて設計・建設とする。詳細は事業者の提案による。



※電気管廊内の既設取合い部以降で不要となる生汚泥管・余剰汚泥管は 撤去すること。
（汚泥処理棟内の混合汚泥貯留槽までを撤去範囲とする。）

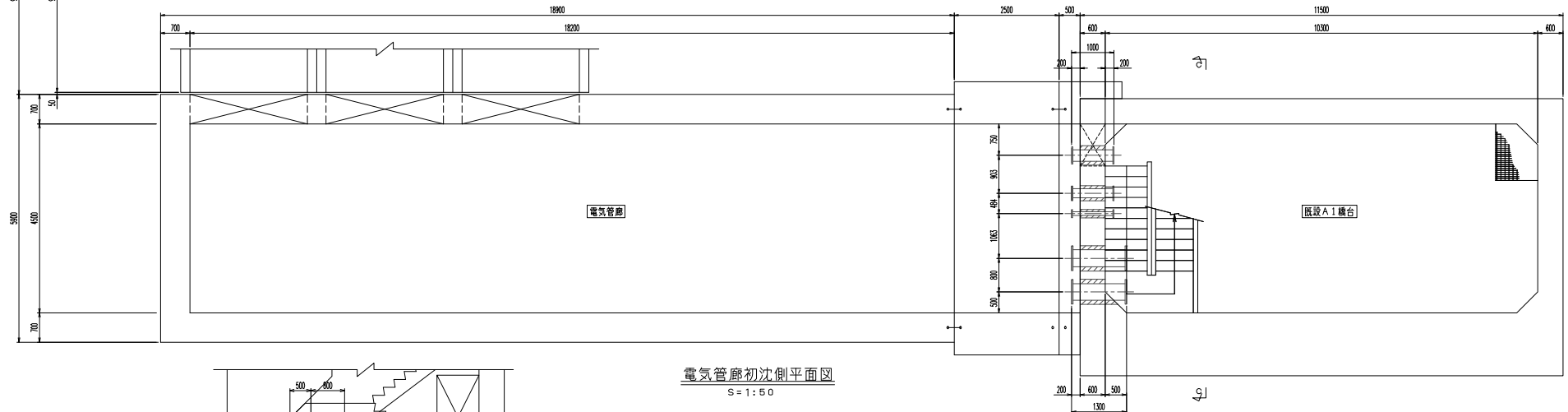
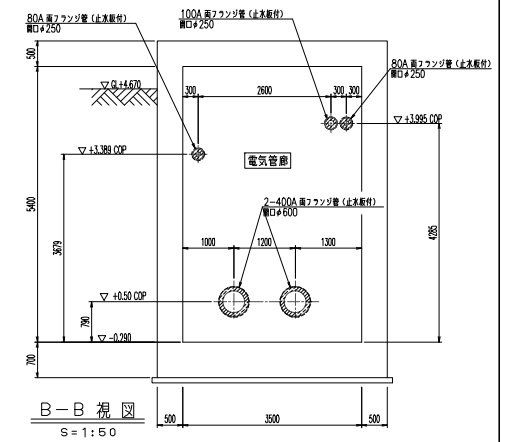
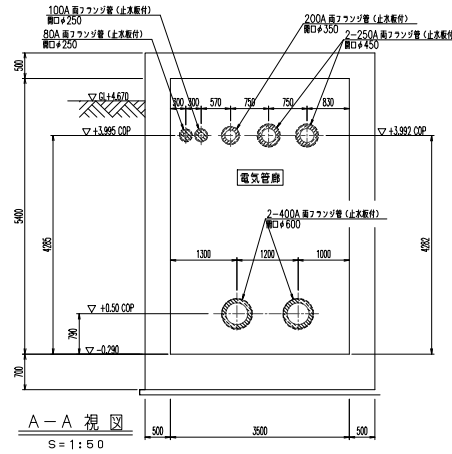
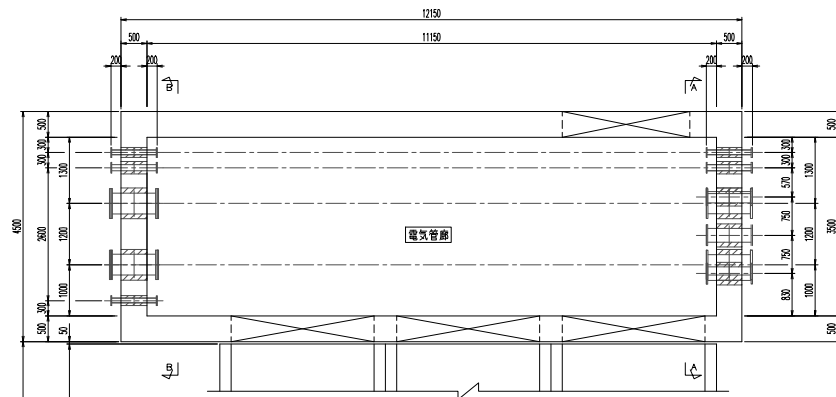
電気管廊（初沈側・橋台側）平面図 S=1:100

電気管廊初沈側 配管平面図・断面図 S=1:50

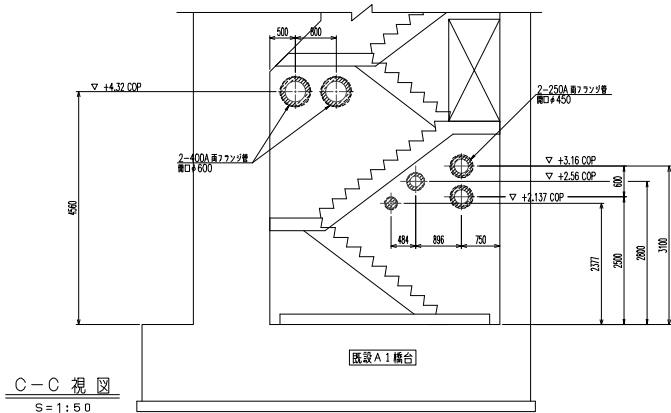


【工事名称：仙台南蒲生浄化センター災害復旧建設工事その12】

(電気管廊)壁貫通配管平面図・断面図 S=1:50



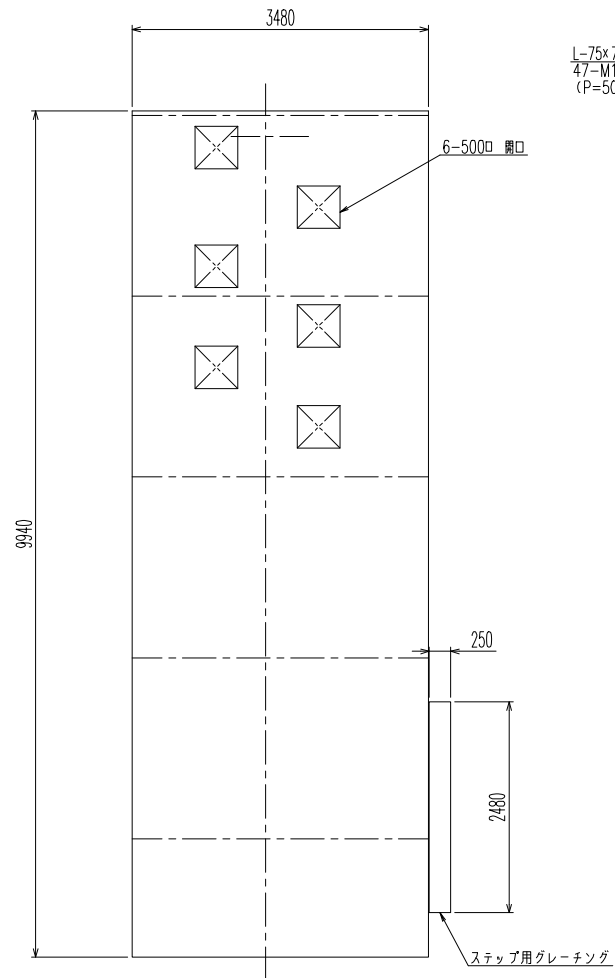
電気管廊初沈側平面図
S=1:50



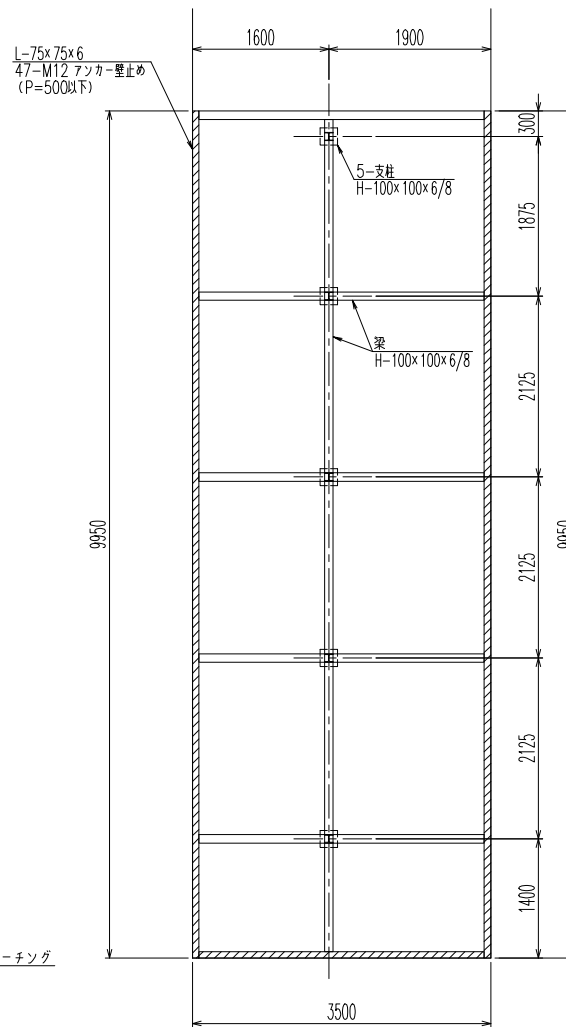
- (注記)
(1) 壁貫通管は全て SUS304TP とします。
(2) フランジは 7.5K とします。

【工事名称：仙台市南蒲生浄化センター災害復旧建設工事その12】

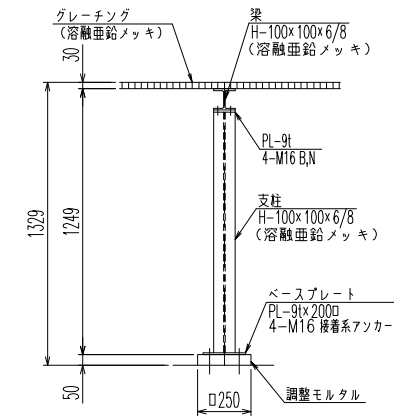
(電気管廊初沈側)
グレーチング床詳細図 S=1:30



グレーチング床寸法図



グレーチング受枠寸法図

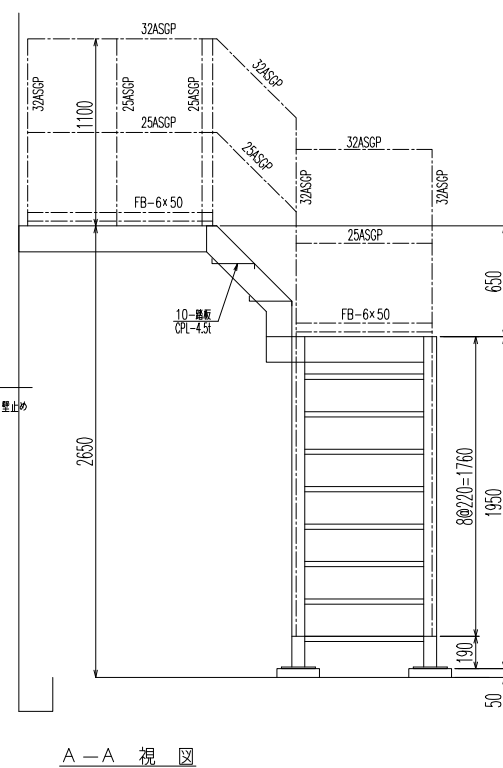
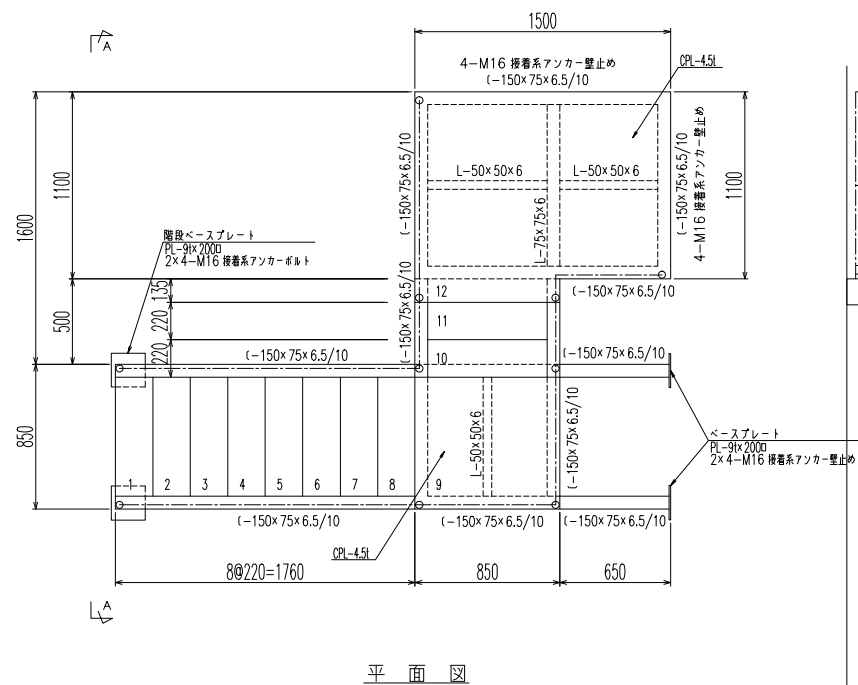


組立断面寸法図

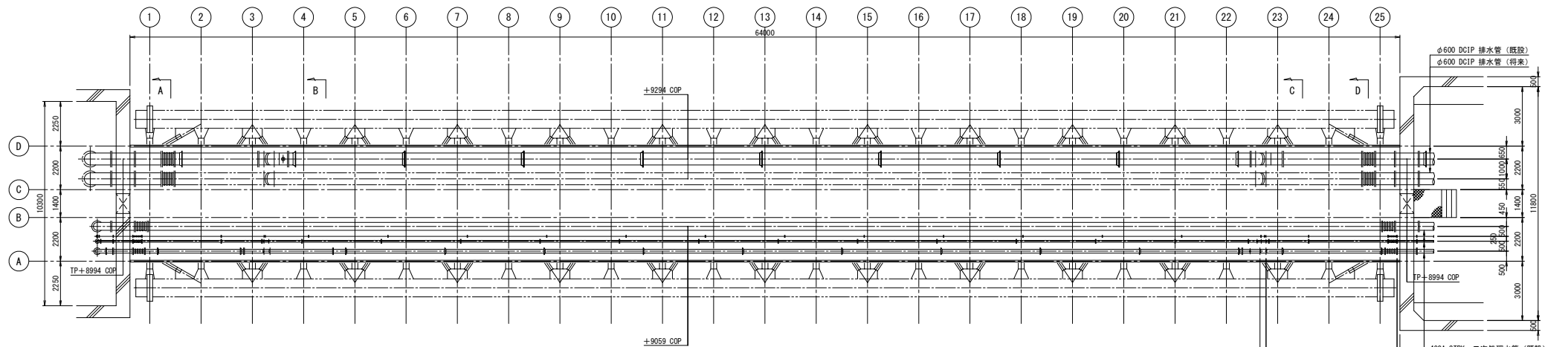
【工事名称：仙台市南蒲生浄化センター災害復旧建設工事その12】

(電氣管廊橋台側)
鋼製階段詳細図 S=1:15

材質：SS400（溶融亜鉛メッキ仕上）
製作数：1

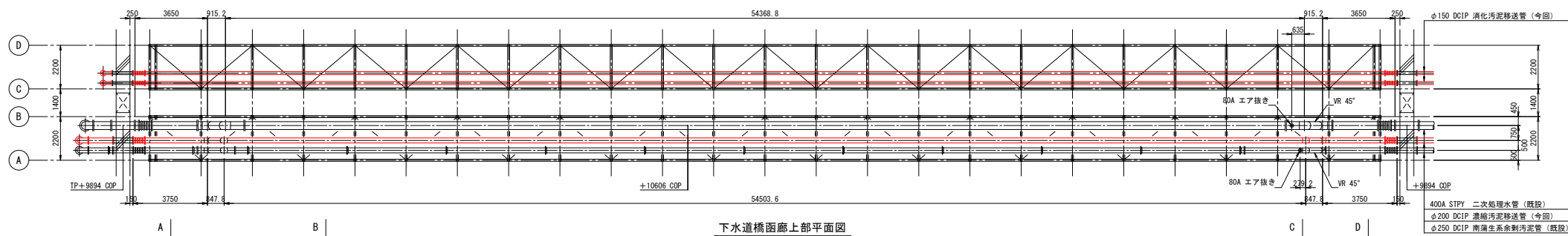


【工事名称：仙台市南蒲生浄化センター災害復旧建設工事その12】

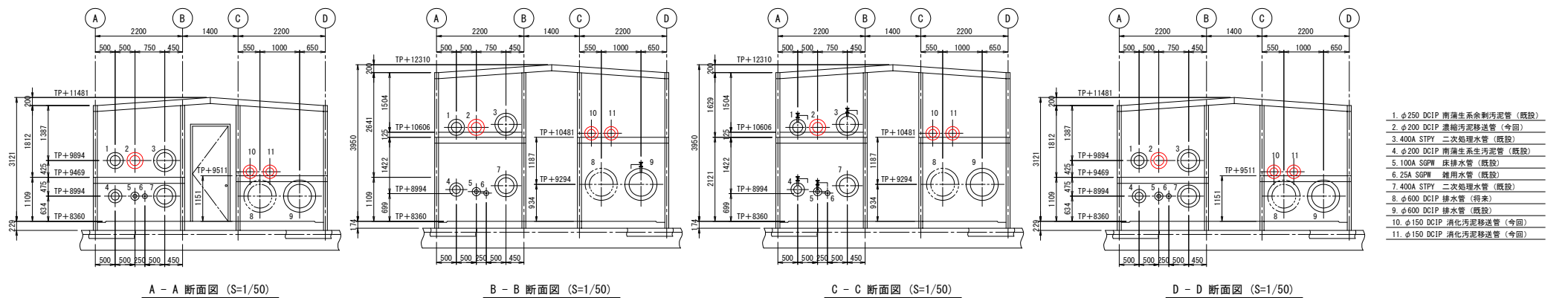


濃縮汚泥移送管、消化汚泥移送管は、本事業にて設計・建設とする。
配管ルートは参考とし、詳細は事業者の提案による。

下水道橋函廊下部平面図

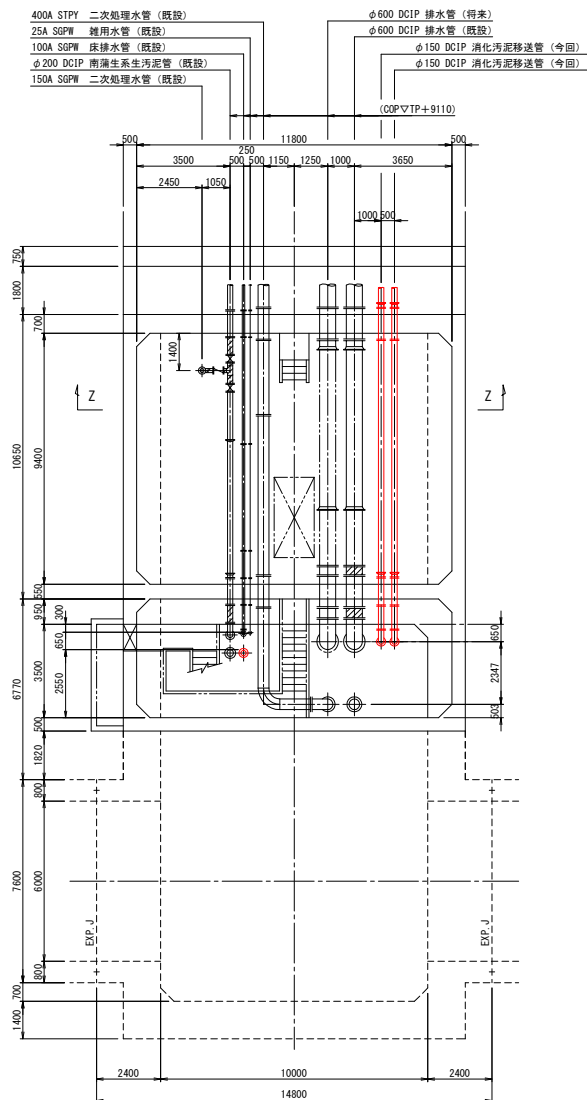


下水道橋函廊上部平面図

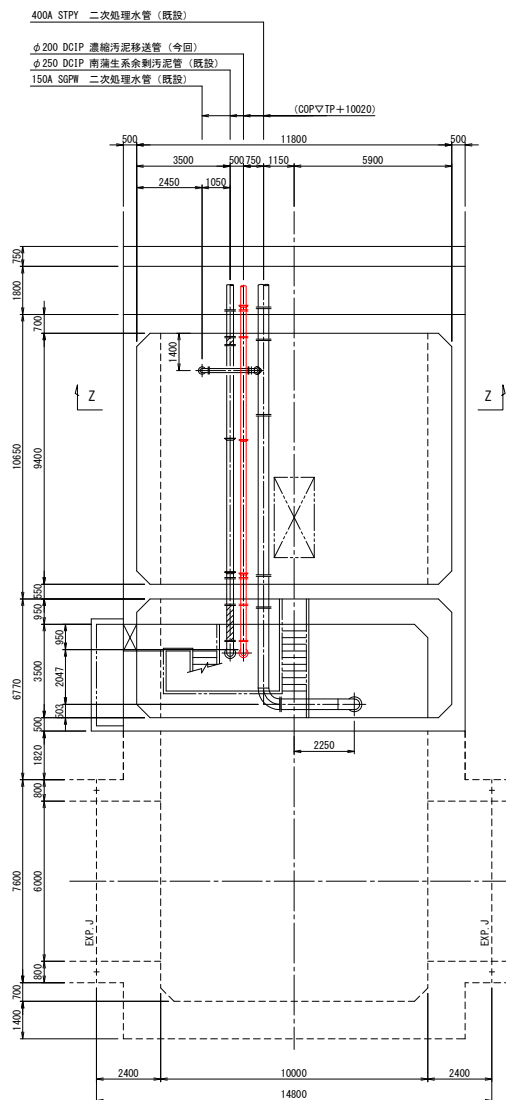


※不要となる生汚泥管・余剰汚泥管は、撤去すること。（汚泥処理棟内の混合汚泥貯留槽までを撤去範囲とする。）

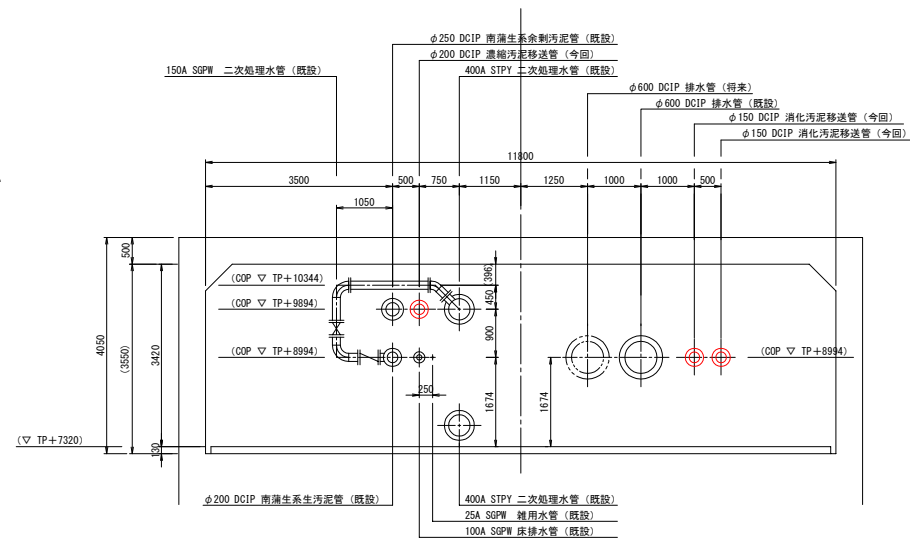
濃縮汚泥（未消化）・消化汚泥 責任分界点（濃縮施設→汚泥処理棟②） S=1：100



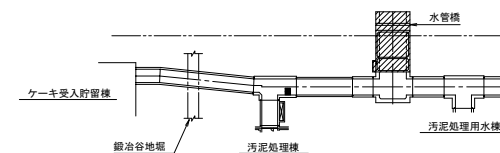
下部平面図



上部平面図



Z-Z断面図 (S=1/50)



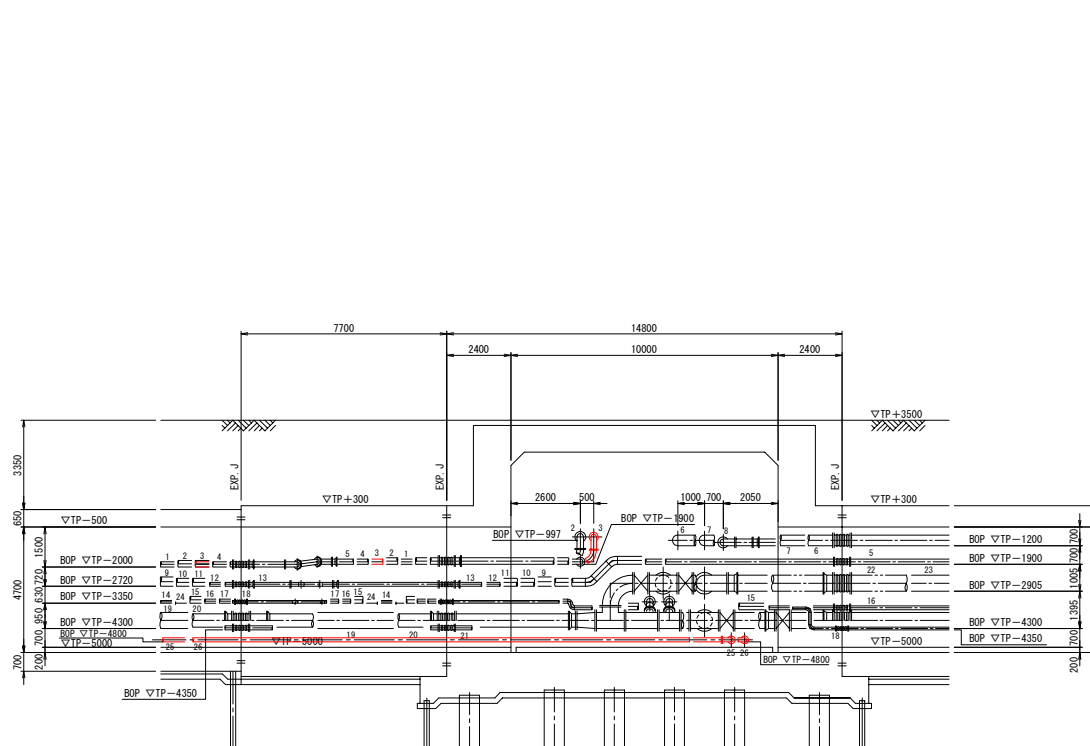
KEY PLAN

濃縮汚泥移送管、消化汚泥移送管は、本事業にて設計・建設とする。
配管ルートは参考とし、詳細は事業者の提案による。

平面図 水管橋 入口部 (TP+7190)

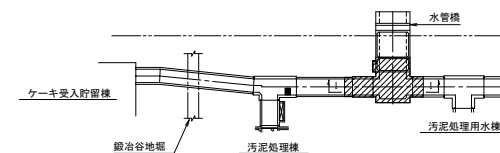
※不要となる生汚泥管・余剰汚泥管は、撤去すること。(汚泥処理棟内の混合汚泥貯留槽までを撤去範囲とする。)

濃縮汚泥 (未消化) ・ 消化汚泥 責任分界点 (濃縮施設→汚泥処理棟④) S=1 : 100



I - I 断面図 (S=1/100)

1. φ 200 DCIP 南蒲生系生汚泥管 (既設)
2. φ 250 DCIP 南蒲生系余剰汚泥管 (既設)
3. φ 200 DCIP 濃縮汚泥移送管 (今回)
4. φ 200 DCIP 各取系混合汚泥管 (将来)
5. φ 200 DCIP 各取系混合汚泥管 (将来)
6. 400A STPY 二次処理水管 (既設)
7. 400A STPY 二次処理水管 (既設)
8. φ 250 DCIP 汚泥処理用水機洗浄排水管 (既設)
9. 350A SGPW 1号焼却炉機用水管 (将来)
10. 300A SGPW 2号焼却炉機用水管 (将来)
11. 300A SGPW 3号焼却炉機用水管 (将来)
12. φ 150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
13. φ 150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
14. 100A SGPW 床排水管 (既設)
15. 250A SGPW 汚泥処理機ろ過水管 (将来)
16. 150A SGPW 汚泥処理機ろ過水管 (既設)
17. 150A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
18. 100A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
19. φ 600 DCIP 焼却炉機排水管 (既設)
20. φ 600 DCIP 汚泥処理機排水管 (将来)
21. φ 150 DCIP 南蒲生系濃縮汚泥管 (既設)
22. φ 600 DCIP 排水管 (将来)
23. φ 600 DCIP 排水管 (既設)
24. 40A SGPW 雑用水管 (既設)
25. φ 200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)
26. φ 200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)

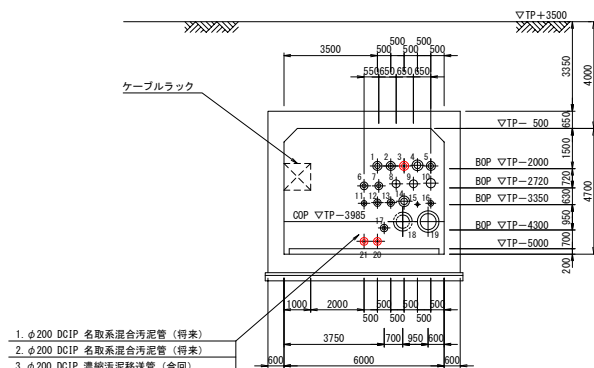


KEY PLAN

濃縮汚泥移送管、消化汚泥移送管は、本事業にて設計・建設とする。
配管ルートは参考とし、詳細は事業者の提案による。

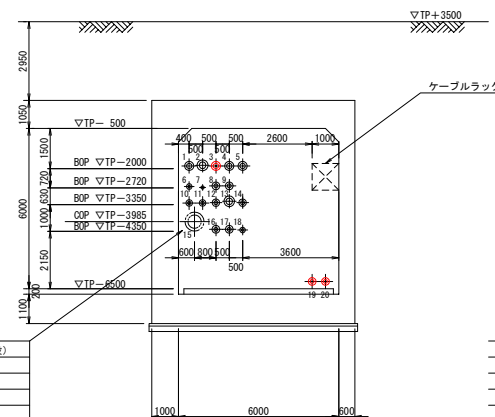
※不要となる生汚泥管・余剰汚泥管は、撤去すること。(汚泥処理棟内の混合汚泥貯留槽までを撤去範囲とする。)

濃縮汚泥 (未消化) ・ 消化汚泥 責任分界点 (濃縮施設→汚泥処理棟⑥) S=1 : 100



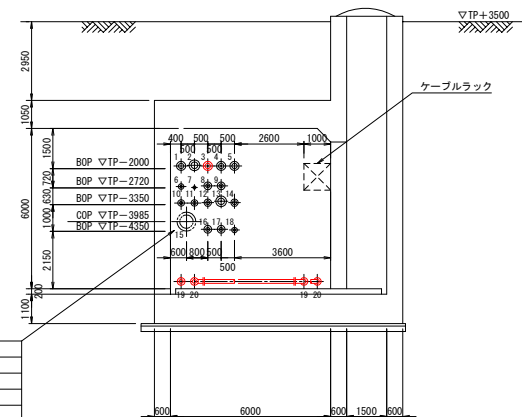
F - F 断面図 (S=1/100)

1. φ200 DCIP 名取系混合汚泥管 (将来)
2. φ200 DCIP 名取系混合汚泥管 (将来)
3. φ200 DCIP 濃縮汚泥移送管 (今回)
4. φ250 DCIP 南蒲生系余剰汚泥管 (既設)
5. φ200 DCIP 南蒲生系生汚泥管 (既設)
6. φ150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
7. φ150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
8. 300A SGPW 3号焼却炉様用水管 (将来)
9. 300A SGPW 2号焼却炉様用水管 (将来)
10. 350A SGPW 1号焼却炉様用水管 (将来)
11. 100A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
12. 150A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
13. 150A SGPW 汚泥処理棟ろ過水管 (既設)
14. 250A SGPW 汚泥処理棟ろ過水管 (将来)
15. 40A SGPW 雑用水管 (既設)
16. 100A SGPW 床排水管 (既設)
17. φ150 DCIP 南蒲生系濃縮汚泥管 (既設)
18. φ500 DCIP 汚泥処理棟排水管 (将来)
19. φ600 DCIP 焼却炉様排水管 (既設)
20. φ200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)
21. φ200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)



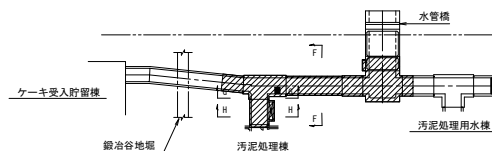
G - G 断面図 (S=1/100)

1. φ200 DCIP 南蒲生系生汚泥管 (既設)
2. φ250 DCIP 南蒲生系余剰汚泥管 (既設)
3. φ200 DCIP 濃縮汚泥移送管 (今回)
4. φ200 DCIP 名取系混合汚泥管 (将来)
5. φ200 DCIP 名取系混合汚泥管 (将来)
6. 100A SGPW 床排水管 (既設)
7. 40A SGPW 雑用水管 (既設)
8. φ150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
9. φ150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
10. 125A SGPW 3号焼却炉様ろ過水管 (既設)
11. 125A SGPW 2号焼却炉様ろ過水管 (既設)
12. 150A SGPW 1号焼却炉様ろ過水管 (既設)
13. 250A SGPW 汚泥処理棟ろ過水管 (将来)
14. 150A SGPW 汚泥処理棟ろ過水管 (既設)
15. φ500 DCIP 汚泥処理棟排水管 (将来)
16. φ150 DCIP 南蒲生系濃縮汚泥管 (既設)
17. 150A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
18. 100A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
19. φ200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)
20. φ200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)



H - H 断面図 (S=1/100)

1. φ200 DCIP 南蒲生系生汚泥管 (既設)
2. φ250 DCIP 南蒲生系余剰汚泥管 (既設)
3. φ200 DCIP 濃縮汚泥移送管 (今回)
4. φ200 DCIP 名取系混合汚泥管 (将来)
5. φ200 DCIP 名取系混合汚泥管 (将来)
6. 100A SGPW 床排水管 (既設)
7. 40A SGPW 雑用水管 (既設)
8. φ150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
9. φ150 DCIP 七北田系混合汚泥管 (将来)
10. 125A SGPW 3号焼却炉様ろ過水管 (既設)
11. 125A SGPW 2号焼却炉様ろ過水管 (既設)
12. 150A SGPW 1号焼却炉様ろ過水管 (既設)
13. 250A SGPW 汚泥処理棟ろ過水管 (将来)
14. 150A SGPW 汚泥処理棟ろ過水管 (既設)
15. φ500 DCIP 汚泥処理棟排水管 (将来)
16. φ150 DCIP 南蒲生系濃縮汚泥管 (既設)
17. 150A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
18. 100A SGPW 分離液処理施設ろ過水管 (既設)
19. φ200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)
20. φ200 DCIP 消化汚泥移送管 (今回)

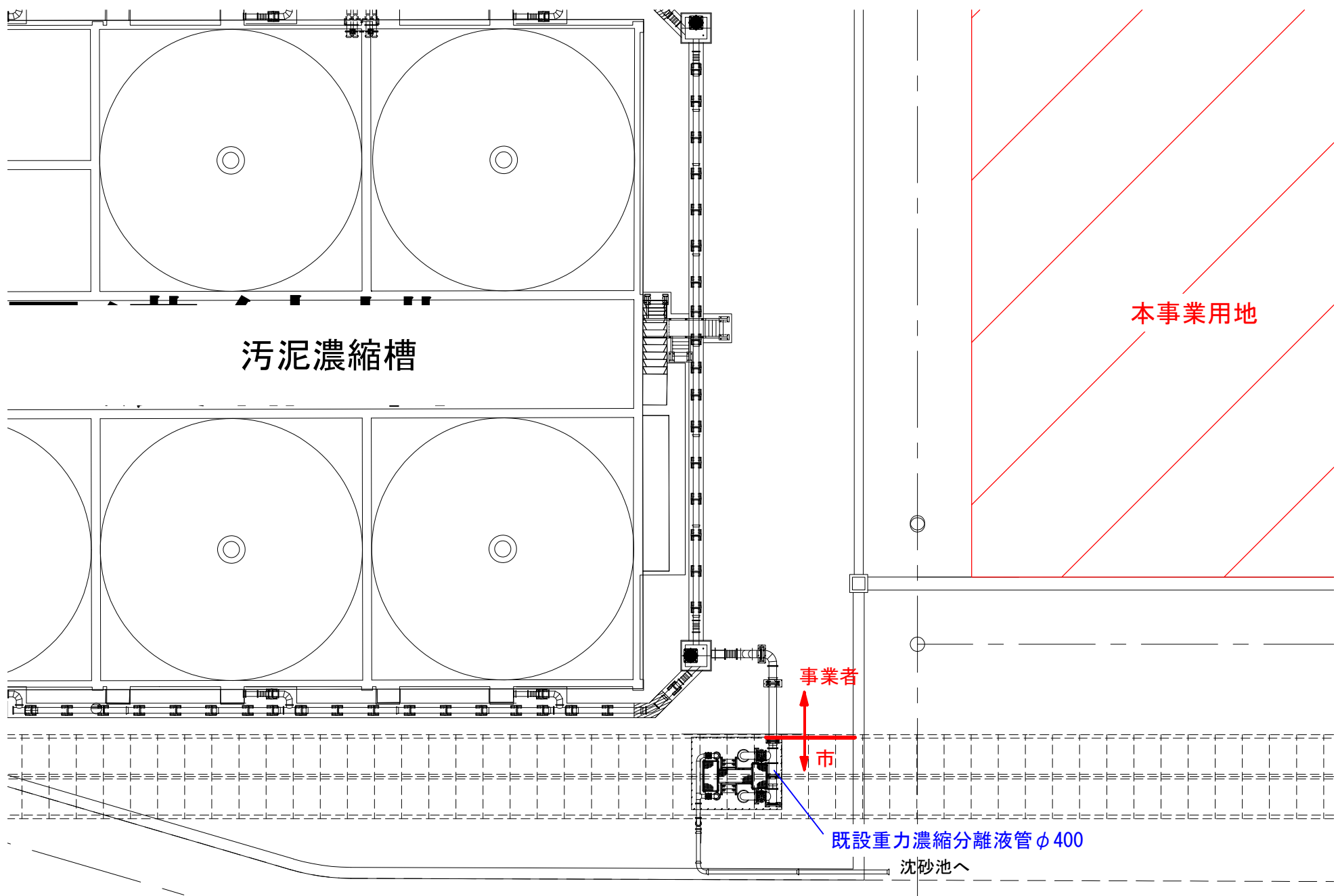


KEY PLAN

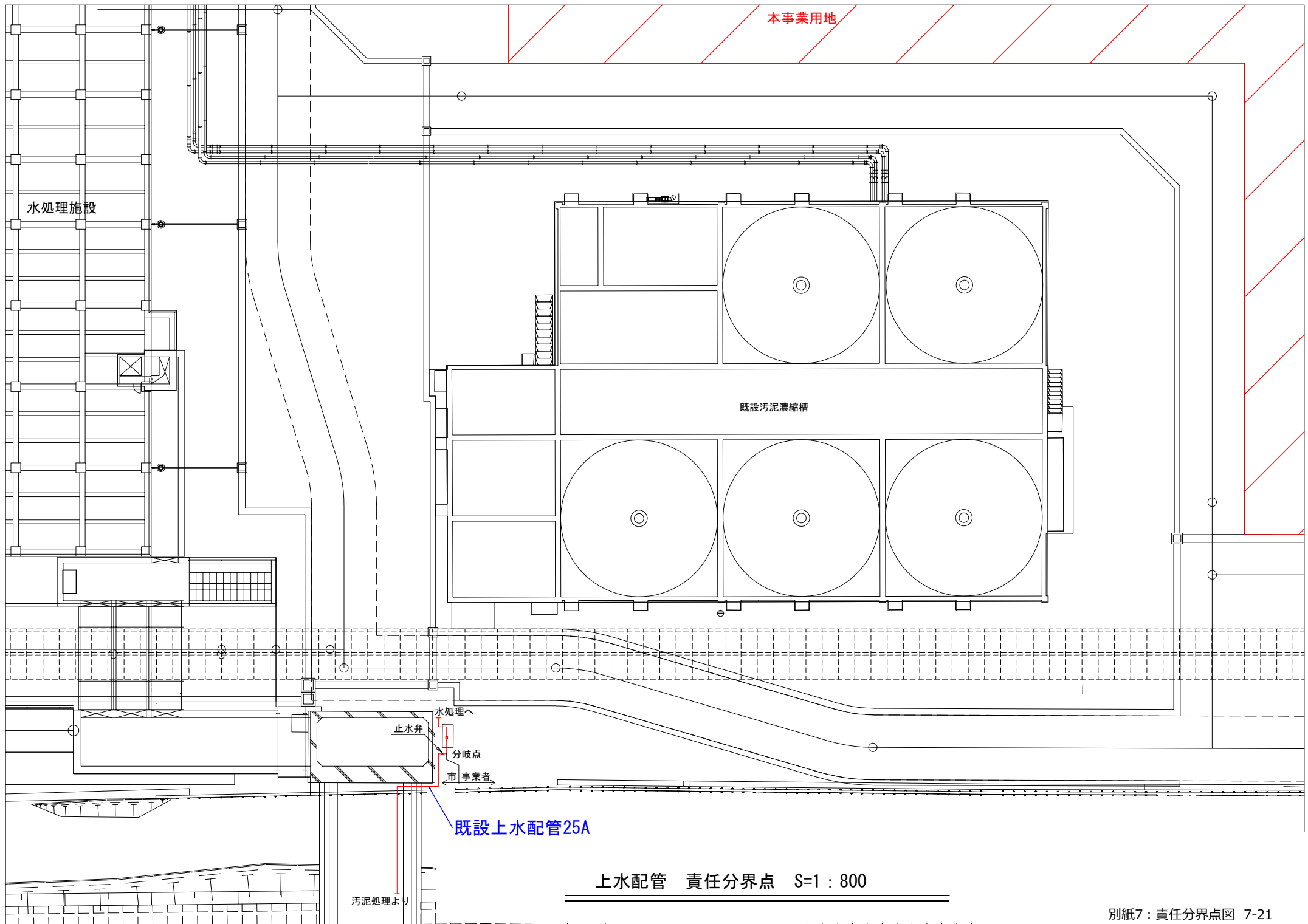
濃縮汚泥移送管、消化汚泥移送管は、本事業にて設計・建設とする。
配管ルートは参考とし、詳細は事業者の提案による。

※不要となる生汚泥管・余剰汚泥管は、撤去すること。(汚泥処理棟内の混合汚泥貯留槽までを撤去範囲とする。)

濃縮汚泥 (未消化) ・ 消化汚泥 責任分界点 (濃縮施設→汚泥処理棟⑦) S=1 : 100



排水・返流水 責任分界点 S=1 : 100



本事業用地

水処理施設

既設汚泥濃縮槽

止水弁

分岐点

市 事業者

水処理へ

既設上水配管25A

汚泥処理より

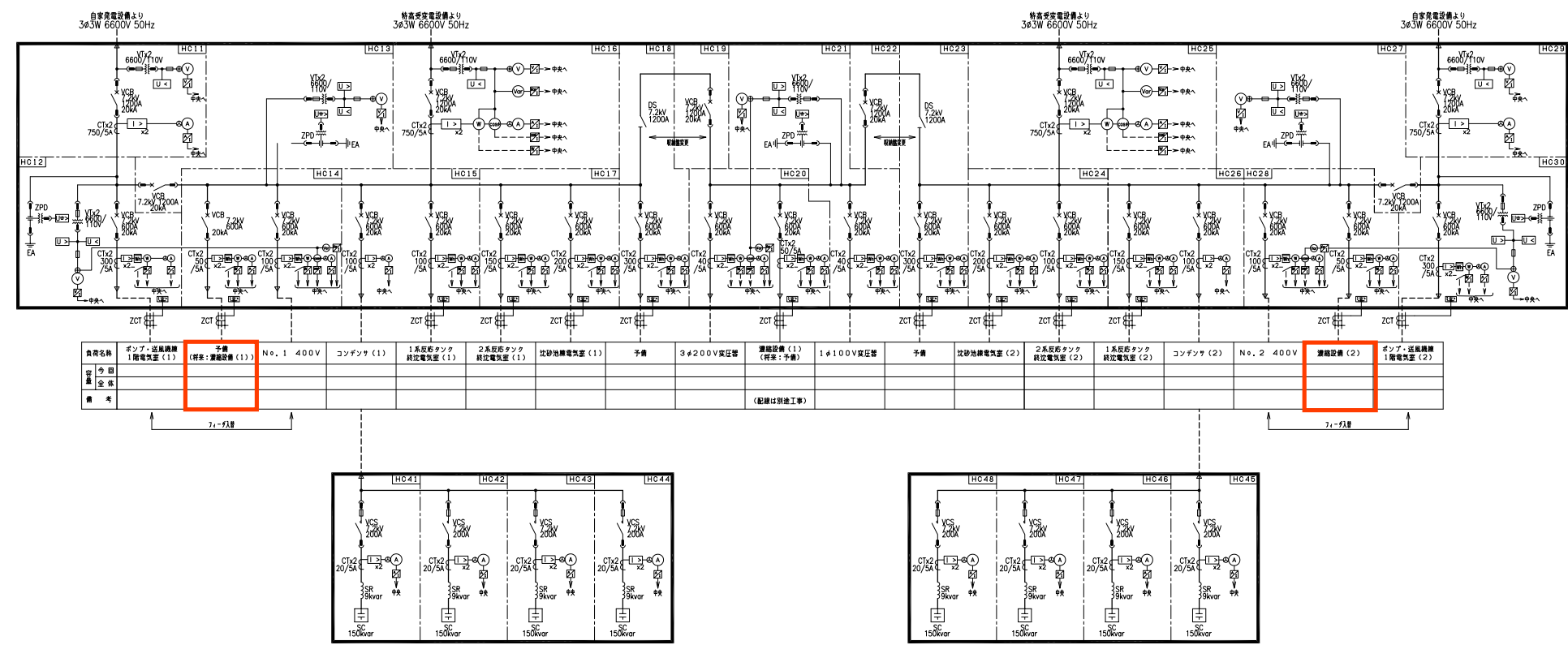
上水配管 責任分界点 S=1 : 800

凡 例

記号	機器名称	備考	記号	機器名称	備考
HC11	A系自家発電結線	今回	HC26	1系反送タンク終止(2)ノコンデンサ(2) 置	今回
HC12	ポンプ・送風機棟1階電気室(1)ノZPD置	今回	HC27	B系自家発電結線ノZPD置	今回
HC13	A系自家発電結線ノZPD置	今回	HC28	No.2 400Vノ漏れ設備(2)	今回
HC14	予備ノNo.1 400V	今回	HC29	B系自家発電結線	今回
HC15	コンデンサ(1)ノ1系反送タンク終止電気室(1) 置	今回	HC30	ポンプ・送風機棟1階電気室(2)ノZPD置	今回
HC16	A系引込線	今回			
HC17	2系反送タンク終止電気室(1)ノ注砂池線電気室(1) 置	今回	HC41	A系コンデンサ置(1)	今回
HC18	A系母線連絡VCBDSノ予備置	今回	HC42	A系コンデンサ置(2)	今回
HC19	A系母線連絡置	今回	HC43	A系コンデンサ置(3)	今回
HC20	3φ200V変圧器一次ノ漏れ設備(1)	今回	HC44	A系コンデンサ置(4)	今回
HC21	1φ100V変圧器一次ノZPD置	今回	HC45	B系コンデンサ置(1)	今回
HC22	B系母線連絡置	今回	HC46	B系コンデンサ置(2)	今回
HC23	B系母線連絡VCBDSノ予備置	今回	HC47	B系コンデンサ置(3)	今回
HC24	注砂池線電気室(2)ノ2系反送タンク終止電気室(2)	今回	HC48	B系コンデンサ置(4)	今回
HC25	B系引込線	今回			

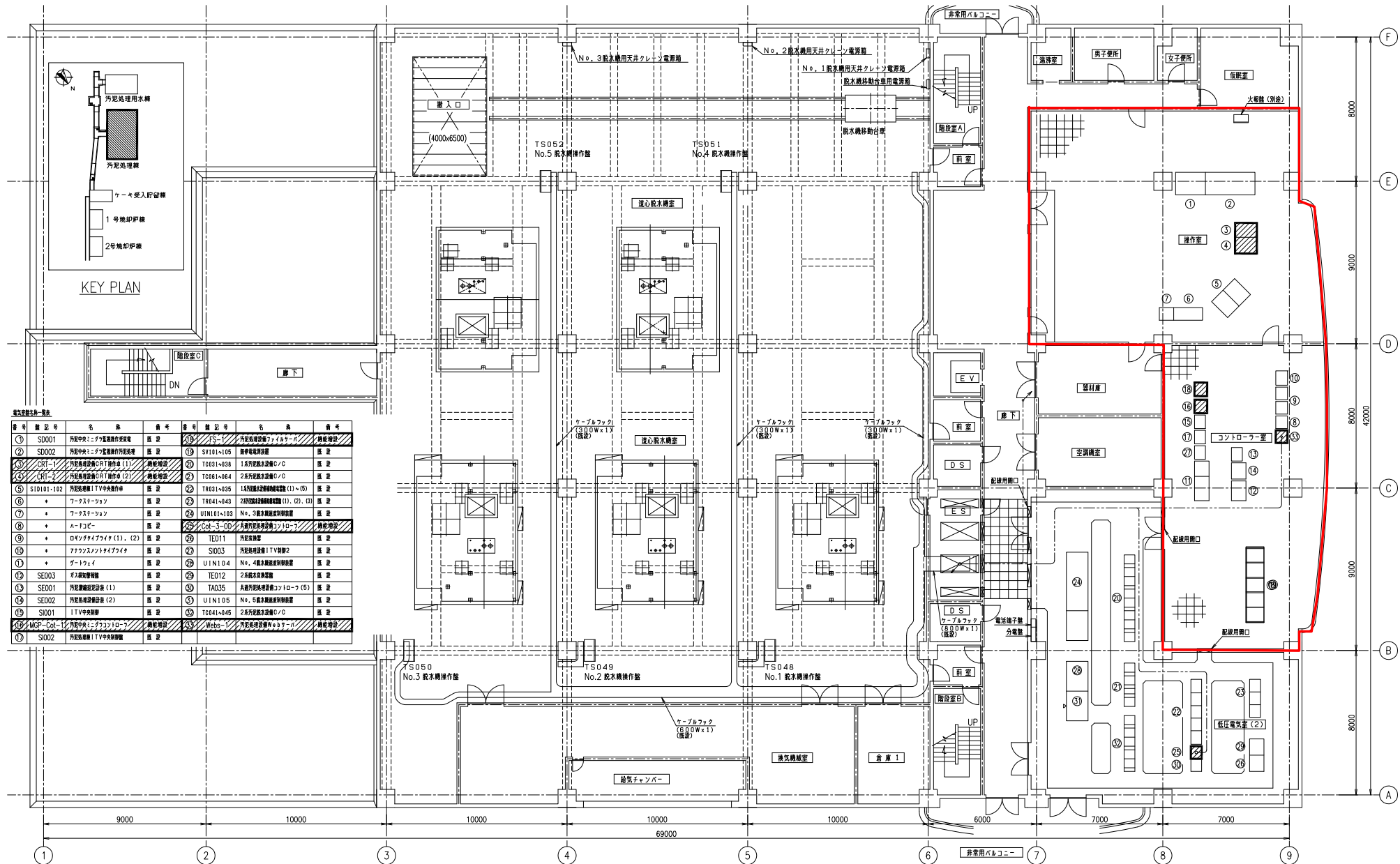
凡 例

記号	名 称	備考	記号	名 称	備考
VCB	高圧交流真空遮断器		A	電流計	
VCS	高圧真空電磁操縦機		W	電力計	
MCCB	配線用遮断器		COSφ	力率計	
DS	断絡器		Hz	周波数計	
SR	直列リクトル		Vo	零相電圧計	
ZPD	コンデンサ形計器用変圧器		Var	無効電力計	
T	変圧器				
VT	計器用変圧器		[1.2]	過電流継電器	
CT	計器用変圧器		[1.2]	地絡漏れ電流継電器	
ZCT	電相変流器		[1.2]	地絡方向継電器	
[1.2]	電力用コンデンサ		[1.2]	地絡漏れ電圧継電器	
[1.2]	二次電圧継電器		[1.2]	不足電圧継電器	
Wh	電力計		[1.2]	過電圧継電器	
V	電圧計		[1.2]	2要素電圧計	
			[1.2]	瞬時過電流継電器	



 : 本事業での接続箇所

ポンプ送風機棟単線結線図 (責任分界点) S=NONE



注 記

1. 機台増設を示す。
2. 特記なきは既設を示す。

4 階 平 面 図 S=1/100

汚泥処理棟4階平面図

汚泥濃縮施設及び汚泥消化施設の監視制御設備取合い候補地